

(様式 1 - 3)

南相馬市 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 31 年 1 月時点

本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	73	事業名	原町第一中学校トイレ改修事業	事業番号	(1) - 15 - 12
交付団体	南相馬市	事業実施主体(直接/間接)	南相馬市		
総交付対象事業費	(5,015) 125,014 (千円)	全体事業費	(5,015) 125,014 (千円)		
帰還環境整備に関する目標					
<p>原子力災害により、当市の安全・安心な住環境の魅力は著しく低下しており、放射能不安により子供の安全を危惧する保護者の中には帰還を躊躇する方もいる。結果、子育て世代の人口は回復せず、地域の人口は減少し、地域のつながりや、人との交流も希薄となることが危惧される。</p> <p>このような中、学校は教育に欠かせない重要施設であるとともに、地域の防災施設、コミュニティー施設としても重要な役割を担っている。原町区内における義務教育施設である原町第一中学校は、原子力災害の影響による避難を余儀なくされ、避難指示区域から区域外修学していた生徒を含め、7 年を過ぎた現在でも次のとおり生徒数が震災前の状況まで回復できていない。</p> <p>○原町第一中学校 平成 22 年度 506 人 平成 30 年度 349 人(約 69%)</p> <p>このため、本事業により長期避難に伴い劣化が進んだトイレの様式化、床の乾式化等を行うことにより、衛生的な教育環境を提供し学校としての魅力を高めるとともに、高齢者や、障害者も利用しやすくすることで地域避難施設として防災機能も併せて高めることとなる。地域に密着した教育施設の機能及び魅力を向上させることにより、生徒や保護者及びこれからの子育て世代に安心安全感を醸成し、もって地域への住民の帰還、再生加速化を図る。</p>					
事業概要					
原町第一中学校トイレ改修 便器の洋式化、床の乾式化等					
【南相馬市復興総合計画 基本指針 5 自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育むまちづくり】 P 1 2 4 基本施策(1) 学校教育の充実・整備 施策 安全・安心な教育環境を創ります					
当面の事業概要					
<平成 30 年度> 原町第一中学校トイレ改修工事実施設計 ・改修箇所 男女共各 8 箇所(北校舎 3 箇所、南校舎 3 箇所、特別教室棟 2 箇所)					
<平成 31 年度> 原町第一中学校トイレ改修工事 ・工事内容 便器の洋式化、床の乾式化、トイレブース改修、 照明・換気設備等の更新、壁面塗装等 ・改修箇所 男女共各 8 箇所(北校舎 3 箇所、南校舎 3 箇所、特別教室棟 2 箇所)					
地域の帰還環境整備との関係					
教育環境を改善することによって、保護者が安心して子供を学校に通わせることができ、子どもたちも安心で快適な学校生活を送ることができる条件が整う。このような地域に密着した教育環境の改善は、地域の帰還環境の重要な要素であり、避難住民に対し帰還に向けた条件の改善を確認してもらうことができる。					

関連する事業の概要

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1 - 3)

南相馬市 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 31 年 1 月時点

本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	76	事業名	石神第二小学校プール改築事業	事業番号	(1) - 15 - 14
交付団体	南相馬市	事業実施主体(直接/間接)	南相馬市		
総交付対象事業費	(6,494) 201,665(千円)	全体事業費	(205,000) 201,665(千円)		
帰還環境整備に関する目標					
<p>原子力災害により、当市の安全・安心な住環境の魅力は著しく低下しており、放射能不安により子供の安全を危惧する保護者の中には帰還を躊躇する方もいる。結果、子育て世代の人口は回復せず、地域の人口は減少し、地域のつながりや、人との交流も希薄となることが危惧される。</p> <p>このような中、学校は教育に欠かせない重要施設であるとともに、地域の防災施設、コミュニティー施設としても重要な役割を担っている。原町区内の義務教育施設である石神第二小学校は、原子力災害の影響による避難を余儀なくされ、避難指示区域から区域外修学している児童生徒を含め、7年を過ぎた現在でも次のように生徒数が震災前の状況まで回復できていない。</p> <p>○石神第二小学校 平成22年度 486人 平成30年度 270人(約55%)</p> <p>本事業で、プールの改築を行うことは、教育施設機能を向上させ、衛生的な教育環境を提供し、学校としての魅力を高めるとともに、防災機能も併せて高めることとなる。地域に密着した教育施設の機能及び魅力を向上させることにより、児童生徒や保護者及びこれからの子育て世代に安心安全感を醸成し、もって地域への住民の帰還、再生加速化を図る。</p>					
事業概要					
<p>石神第二小学校プール改築</p> <ul style="list-style-type: none">・屋外プール(25m×6コース)改築、プールサイド等・A=325㎡、プール附属建物 90㎡、既存プール解体 <p>【南相馬市復興総合計画 基本指針5 自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育むまちづくり】P.124 基本施策(1) 学校教育の充実・整備 施策 安全・安心な教育環境を創ります</p>					
当面の事業概要					
<p><平成30年度></p> <p>石神第二小学校プール改築工事実施設計</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none">・石神第二小学校プール改築工事・プール改修工事監理業務委託					
地域の帰還環境整備との関係					
<p>教育環境を改善することによって、保護者が安心して子供を学校に通わせることができ、子供たちも安心して快適な学校生活を送る条件が整う。このような地域に密着した教育環境の改善は、地域の帰還環境の重要な要素であり、避難住民に対し帰還に向けた条件の改善を確認してもらうことができる。</p>					

関連する事業の概要

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1 - 3)

南相馬市 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 31 年 1 月時点

本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	79	事業名	原町第三小学校トイレ改修事業	事業番号	(1) - 15 - 15
交付団体	南相馬市		事業実施主体(直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	1,515(千円)		全体事業費	2,151.5(千円)	
帰還環境整備に関する目標					
<p>原子力災害により、当市の安全・安心な住環境の魅力は著しく低下しており、放射能不安により子供の安全を危惧する保護者の中には帰還を躊躇する方もいる。結果、子育て世代の人口は回復せず、地域の人口は減少し、地域のつながりや、人との交流も希薄となることが危惧される。</p> <p>このような中、学校は教育に欠かせない重要施設であるとともに、地域の防災施設、コミュニティー施設としても重要な役割を担っている。原町区内における義務教育施設である原町第三小学校は、原子力災害の影響による避難を余儀なくされ、避難指示区域から区域外修学していた生徒を含め、7年を過ぎた現在でも次のとおり生徒数が震災前の状況まで回復できていない。</p> <p>○原町第三小学校 平成22年度 538人 平成30年度 330人(約61%)</p> <p>このため、本事業により避難に伴い劣化が進んだトイレの洋式化、床の乾式化等を行うことにより、衛生的な教育環境を提供し学校としての魅力を高めるとともに、高齢者や、障害者も利用しやすくすることで地域の避難施設としての防災機能も併せて高めることとなる。地域に密着した教育施設の機能及び魅力を向上させることにより、児童や保護者及びこれからの子育て世代に安心安全感を醸成し、もって地域への住民の帰還、再生加速化を図る。</p>					
事業概要					
<p>原町第三小学校トイレ改修 便器の洋式化、床の乾式化等 【南相馬市復興総合計画 基本指針5 自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育むまちづくり】 P124 基本施策(1) 学校教育の充実・整備 施策 安全・安心な教育環境を創ります</p>					
当面の事業概要					
<p><平成31年度> 原町第三小学校トイレ改修実施設計業務 ・工事内容 便器の洋式化、床の乾式化、トイレブース改修、照明・換気設備等の更新、壁面塗装等 ・改修箇所 北校舎男女共各2箇所</p> <p><平成32年度> 原町第三小学校トイレ改修</p>					
地域の帰還環境整備との関係					
<p>教育環境を改善することによって、保護者が安心して子供を学校に通わせることができ、子どもたちも安心して快適な学校生活を送ることができる条件が整う。このような地域に密着した教育環境の改善は、地域の帰還環境の重要な要素であり、避難住民に対し帰還に向けた条件の改善を確認してもらうことができる。</p>					

関連する事業の概要

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式1-3)

南相馬市 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成31年1月時点

本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	87	事業名	石神第一小学校校舎外壁等改修事業	事業番号	(1)-15-16
交付団体	南相馬市		事業実施主体(直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	9,397(千円)		全体事業費	179,397(千円)	
帰還環境整備に関する目標					
<p>原子力災害により、当市の安全・安心な住環境の魅力は著しく低下しており、放射能不安により子供の安全を危惧する保護者の中には帰還を躊躇する方もいる。結果、子育て世代の人口は回復せず、地域の人口は減少し、地域のつながりや、人との交流も希薄となることが危惧される。</p> <p>このような中、学校は教育に欠かせない重要施設であるとともに、地域の防災施設、コミュニティー施設としても重要な役割を担っている。原町区内における義務教育施設である石神第一小学校は、原子力災害の影響による避難を余儀なくされ、避難指示区域から区域外修学していた生徒を含め、7年を過ぎた現在でも次のとおり生徒数が震災前の状況まで回復できていない。</p> <p>○石神第一小学校 平成22年度 187人 平成30年度 57人(約30%)</p> <p>このため、本事業により避難に伴い適切な管理のできなかつた校舎外壁の大規模改修等を行うことによって、快適な教育環境を確保し学校としての魅力を高めるとともに施設の安全性を向上することは、地域の避難施設としての防災機能も併せて高めることとなる。地域に密着した教育施設の機能及び魅力を向上させることにより、児童や保護者及びこれからの子育て世代に安心安全感を醸成し、もって地域への住民の帰還、再生加速化を図る。</p>					
事業概要					
石神第一小学校校舎外壁等改修 鉄筋コンクリート造 3階建て 延床面積 2,878㎡ 外壁全面改修、内部床改修 【南相馬市復興総合計画 基本指針5 自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育むまちづくり】 P124 基本施策(1) 学校教育の充実・整備 施策 安全・安心な教育環境を創ります					
当面の事業概要					
<平成31年度> 石神第一小学校校舎外壁等改修実施設計業務 ・工事内容 外壁全面改修、内部床(教室・廊下等)改修 <平成32年度> 石神第一小学校校舎外壁等改修					
地域の帰還環境整備との関係					
教育環境を改善することによって、保護者が安心して子供を学校に通わせることができ、子どもたちも安心して快適な学校生活を送ることができる条件が整う。このような地域に密着した教育環境の改善は、地域の帰還環境の重要な要素であり、避難住民に対し帰還に向けた条件の改善を確認してもらうことができる。					
関連する事業の概要					

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式1-3)

南相馬市 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成31年1月時点

本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	88	事業名	高平小学校校舎外壁等改修事業	事業番号	(1) - 15 - 17
交付団体	南相馬市		事業実施主体(直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	9,397(千円)		全体事業費	179,397(千円)	
帰還環境整備に関する目標					
<p>原子力災害により、当市の安全・安心な住環境の魅力は著しく低下しており、放射能不安により子供の安全を危惧する保護者の中には帰還を躊躇する方もいる。結果、子育て世代の人口は回復せず、地域の人口は減少し、地域のつながりや、人との交流も希薄となることが危惧される。</p> <p>このような中、学校は教育に欠かせない重要施設であるとともに、地域の防災施設、コミュニティー施設としても重要な役割を担っている。原町区内における義務教育施設である高平小学校は、原子力災害の影響による避難を余儀なくされ、避難指示区域から区域外修学していた生徒を含め、7年を過ぎた現在でも次のとおり生徒数が震災前の状況まで回復できていない。</p> <p>○高平小学校 平成22年度 193人 平成30年度 112人(約58%)</p> <p>このため、本事業により避難に伴い適切な管理のできなかった校舎外壁等の大規模改修を行うことによって、快適な教育環境を確保し学校としての魅力を高めるとともに施設の安全性を向上することは、地域の避難施設としての防災機能も併せて高めることとなる。地域に密着した教育施設の機能及び魅力を向上させることにより、児童や保護者及びこれからの子育て世代に安心安全感を醸成し、もって地域への住民の帰還、再生加速化を図る。</p>					
事業概要					
高平小学校校舎外壁等改修 鉄筋コンクリート造 3階建て 延床面積 2,973㎡ 外壁全面改修、内部床改修 【南相馬市復興総合計画 基本指針5 自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育むまちづくり】 P124 基本施策(1) 学校教育の充実・整備 施策 安全・安心な教育環境を創ります					
当面の事業概要					
<平成31年度> 高平小学校校舎外壁等改修実施設計業務 ・工事内容 外壁全面改修、内部床(教室・廊下等)改修 <平成32年度> 高平小学校校舎外壁等改修					
地域の帰還環境整備との関係					
教育環境を改善することによって、保護者が安心して子供を学校に通わせることができ、子どもたちも安心して快適な学校生活を送ることができる条件が整う。このような地域に密着した教育環境の改善は、地域の帰還環境の重要な要素であり、避難住民に対し帰還に向けた条件の改善を確認してもらうことができる。					
関連する事業の概要					

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	